

【支部総会報告】長崎・佐賀支部

支部総会報告

今泉 美治(43回生)

平成29年7月8日、4年ぶりに、長崎新地京華園にて支部総会を開催し、長崎から14名、佐賀から2名の同窓生が集いました。

又、ここ数日の九州北部の豪雨の中を、西谷源展学友会副会長、鈴木英文事務局長が参加下さり心から感謝します。

総会は、松尾貴司氏(58回生)の司会で進行し、今泉支部長の挨拶があり、その中で故人となられた2先輩(早田氏、高橋氏)に対し全員で黙祷を捧げました。又、一瀬弘之氏が叙勲、今泉と氏原氏が県民表彰(氏原は厚労大臣表彰も)の披露があり、支部から記念品の贈呈がありました。

鈴木事務局長からは母校の近況報告があり、記念式典は9月17日開催、新設の学生食堂は10月2日オープンすることなど(詳細は学友会便りに掲載)が述べられましたが、一番の悩みは少子化の今、養成校(それも専修学校)が増加し、学生の確保が困難なこと。苦肉の策で、返還無用の島津奨学金を成績優秀者に給付するそうです。母校の学生は近畿4県が殆どだそうです。

しばらく歓談の後、参加者全員が近況報告をし、現支部長から来期交代の提案がありました。

22時30分の2次会終了まで、懇親会は賑わいました。2年後の再開を楽しみにしています。



以上

* 通巻 225 号 2017 年 10 月 10 日 発行 (H29-No.3) より